

【単元名】 総合的な学習の時間

のりのり大作せん

	内容（学習活動）	創造的な資質能力	手立て	他教科との関連
第1次	<p>出会い・知る【コンセプト】</p> <p>○スーパーマーケット見学に行き、実際に売られている海苔から地域とのつながりへつなげる。</p> <p>○見学を振り返り、学習問題を作る。</p>	<p>①地域との関わり</p> <p>⑥自分ごと化</p> <p>①地域との関わり</p> <p>⑤対話力</p>	<p>①スーパーマーケット見学において、海苔がどのような形で売られているか、海苔がどこから来たのかに着目させる。</p> <p>⑥身近な学習教材として出会うことで興味・関心を引き出させる。</p> <p>①自分たちの住む大田区と海苔の関係に気付かせる。</p> <p>⑤なぜ海苔は消費者から重要があるのか、海苔を作るまでや商品として売るまでにどのような人が関わり、努力・工夫をしているかについて考えさせる。</p>	<p>社会科「わたしたちの暮らし」</p>
第2次	<p>できることに取り組むアイデアを出し合う【デザイン】</p> <p>○学習問題について、調べて考える。</p>	<p>⑦協働的な学び</p> <p>③ICT 活用力</p> <p>④プレゼンテーション能力</p>	<p>⑧海苔に着目してみて気付いたこと、もっと知りたいことを話し合い、グループ毎に「のりのひみつを探そう」というイメージのもと、本や資料、ICT端末を活用しながら調べさせる。</p> <p>③ローマ字入力で、オクリンクやグーグルスライドでまとめさせる。</p> <p>④プレゼンテーションの仕方や掲示資料を選択させる。</p>	<p>国語科「進行にそって、はんで話し合おう」</p> <p>国語科「ローマ字」</p>
第3次	<p>実践【クリエイション】</p> <p>まとめ</p> <p>引き継ぎ</p> <p>○海苔つけ体験をする</p> <p>○「次の3年生へ」としてまとめ、発表する。</p>	<p>①地域との関わり</p> <p>②相手意識</p>	<p>①海苔つけ体験を経験させ、地元で作られているものが、自分の生活につながっていると実感させる。</p> <p>②学習したことや体験して感じたことを振り返り、2年生に伝えることで、次年度の3年生が行う学習への導入につなげさせる。</p>	<p>社会科「大田区のうつりかわり」</p> <p>国語科「つたわる言葉で表そう」</p>